

なら 植防ニュース

第3回一般社団法人奈良県植物防疫協会通常総会開催、人事が決まる

平成27年6月15日に、奈良県社会福祉総合センターで通常総会が開催された。下記の議題について審議し、承認された。

○第1号議案：平成26年度事業報告及び収支決算について

農薬安全啓発事業では、農薬危害防止運動の推進、農薬安全使用研修会の開催、「なら植防ニュース」の発行などを行った。

農薬試験事業では、新農薬実用化試験の実施、農薬展示圃の設置、各種シンポジウム、検討会などに出席した。

有機農産物認定事業では、JAS法に基づいて、有機農産物の生産行程管理者9グループについて認定の継続を行った。

以上の事業報告と総収入額31,666千円、総支出額29,551千円となり、監査報告後承認された。

○第2号議案：公益目的支出計画実施報告については、一般社団法人化に伴い、公益目的支出計画を策定し、年間345,000円を農薬安全啓発事業に使う。平成26年度は356,959円の支出実績であった。平成51年まで26年間継続的に実施することになる。

○第3号議案：役員を選出については、役員改選の年度で、理事9名、監事2名が選任され、後の理事会で役職が選定された。

一般社団法人奈良県植物防疫協会

〒634-0813 橿原市四条町88
奈良県農業研究開発センター内
TEL0744(22)8151
FAX0744(22)8152(専用)

目次

◎第3回一般社団法人奈良県植物防疫協会通常総会	1
◎平成27年度農薬危害防止運動	2
◎関西病虫害研究会報告	3
◎登録失効になった農薬 (FAMICの失効農薬情報より)	4

役職	氏名(所属機関名)
代表理事 会長	浅井真人(農業協同組合中央会)
副会長	南田裕次郎(農業協同組合)
副会長	井岡勲(毒劇物取扱者協会)
業務執行 理事	和田正光(農業水産振興課) 岡山健夫(県植防協会)
理事	谷川元一(農業研究開発センター)
理事	国本佳範(病虫害防除所)
理事	田中宇兵衛(農薬商業組合)
理事	松原久展(農業機械公正取引協議会)
監事	阿古和彦(農薬卸商組合)
監事	大東良史(農業共済組合連合会)

賛助会員の一般社団法人日本植物防疫協会から、一般会員(年会費無料)の募集案内があった。<http://jppa.or.jp/boshu/index.html>から申し込むと、植物防疫のホットな情報「植防コメント」が月2回程度配信される。

平成27年度農薬危害防止運動始まる

農薬危害防止運動が6月1日から9月30日まで実施される。農薬の使用機会が増えるこの時期に、不適正な使用による危害を防止するため、県農林部、医療政策部、くらし創造部、教育委員会及び関係団体が参集し、推進会議が開催された。

本年度の農薬危害防止運動の実施について農業水産振興課から、農薬使用基準の遵守、農薬飛散防止対策、住宅地周辺や養蜂が行われている地域等への影響防止対策指導、販売業者等への関係法令に基づく立入検査の実施、公共水域の水質調査や生産履歴記帳の指導・確認など運動内容が説明された。

農薬危害防止に関する最近の状況や主な

取り組みについて、全国の農薬使用に伴う平成25年度の事故被害は、保管管理不良や泥酔等による誤飲、誤食による死亡や中毒が発生しており、農薬取締法ほか関係法令に基づき遵守すべき事項の周知徹底、農薬登録を受けることなく効果効能をうたう資材の根絶、最終有効年月を過ぎた農薬を使用しない、水田除草剤の使用時には十分な止水期間をとる、などの報告があった。

7月24日(金)には農薬安全使用研修会の開催が予定されており(下記案内)、農薬使用者や販売者など関係者の積極的な参加が期待される。



平成27年度農薬危害防止運動ポスター
目立つところに掲示してください。

平成27年度農薬安全使用研修会

研修内容

『公共施設や住宅地周辺での農薬の安全な使用について』(仮題)

『農薬用保護マスクの正しい使い方』

日程：平成27年7月24日(金) 14時～16時

会場：奈良県郡山総合庁舎

(201会議室)

大和郡山市満願寺町(旧県立片桐高校)

事前申し込みが必要です。

7月15日締め切りで、先着順100名までとなります。奈良県農業水産振興課に所定の受講申込書に記入して、FAXか、郵送で申し込んで下さい。

農業水産振興課 TEL0742-27-7442

FAX0742-22-9521

関西病虫害研究会第 97 回大会報告

5 月 20 日、奈良県社会福祉総合センターにおいて、関西病虫害研究会第 97 回大会が開催され、病害 8 講演、虫害 12 講演が行われた。そのうち 3 課題を紹介する。

いもち病菌の孢子形成玄米率及び被害度が異なるイネ種子に対する消毒効果

(兵庫県立農林水産技術総合センター 内橋嘉一)

いもち病菌に感染したと考えられる種子を用い、DMI 剤としてペフラゾエート乳剤、イプロナゾール・銅水和剤、フルジオキソニル・ペフラゾエート・銅水和剤とベンズイミダゾール系薬剤のベノミル水和剤、温湯消毒の消毒効果を籾及び玄米のいもち病菌孢子形成率、苗いもち発病率で調査した。その結果、各薬剤及び温湯消毒は籾に感染したいもち病菌に対して高い消毒効果を示した。中でもベノミル水和剤は玄米に感染したいもち病菌への消毒効果も優れていることが明らかになった。苗においては、各薬剤処理・温湯消毒で孢子形成玄米率が高くなっても苗いもち発病株率が低くなるものもあり、またその逆の現象も見られた。今後、浸種～育苗までのステージにおける薬剤の作用機作を解明する必要がある。

メタリジウム・アニソプリエ粒剤に対する各種薬剤の影響

((地独)大阪府立環境農林水産総合研究所 城塚可奈子)

アザミウマ類は多くの農作物に被害を及ぼす害虫であり、各種薬剤に対する抵抗性を発達させている。そのため、天敵資材等を利用した防除対策が進められている。メタリジウム粒剤は、昆虫病原性糸状菌

Metarhizium anisopliae の分生子を破碎米に付着させた微生物殺菌剤である。本菌は、分生子がアザミウマに付着して発芽し、体内に侵入、感染することでアザミウマを防除する働きがある。生産現場では様々な病虫害の防除薬剤が散布され、本菌に影響を及ぼす薬剤もあると思われる。そこで、各種薬剤がメタリジウム粒剤に与える影響について本菌の菌叢伸長阻害程度を調査した。その結果、殺菌剤ではトリフルミゾールとベノミル、殺虫剤では MEP が菌叢伸長を抑制した。このため、メタリジウム粒剤を用いる際はこれらの薬剤の使用を控えるのが望ましい。今後、メタリジウム菌の分生子形成能や圃場での各種薬剤の影響を検討する必要がある。

キク白さび病感染株に対する温湯消毒の効果

(奈良県農業研究開発センター 平山喜彦)

白さび病菌の主要な伝染源は発病親株であるため、無病親株の確保が重要となる。そこで、種子消毒などで利用される温湯消毒を利用し、キクに与える影響と感染株に対する効果を調査した。その結果、48℃・1 分以上温湯処理すると葉の黒変が見られた。また、45℃・30 秒の処理条件では温湯消毒の効果が低下した。このため、キクへの障害も見られず、温湯消毒の効果もある 48℃・30 秒の温湯消毒処理が適切であると考えられる。本発表では、温湯消毒 2 週間後の調査結果で評価したが、引き続きハウス内へ定植後の調査を継続中である。

登録農薬失効情報(2015. 3. 1~2015. 5. 31)

農林水産消費安全技術センター(FAMIC)の登録農薬失効情報より抜粋

登録番号	農薬の種類	農薬の名称	申請者名	失効日
殺虫剤				
10920	ダイアジノン乳剤	ホクコーダイアジノン乳剤 4 0	北興化学	4/28
12223	メタアルデヒド・N A C 粒剤	安全スネック	第一農薬	4/16
18643	イソキサチオンエアゾル	カルホスエアゾール	保土谷UPL	3/22
18736	プロクロラス乳剤	ヤシマスポルタック乳剤	協友アグリ	5/31
19559	ダイアジノン・マシン油・マラソン乳剤	スケルサイド A 乳剤	協友アグリ	3/6
19590	M E P 乳剤	家庭園芸用日農スミチオン乳剤	日本農薬	3/27
19648	エトフェンブロックス液剤	ベニカエース液剤	住友化学園芸	5/20
20387	エチルチオメトン粒剤	T D 粒剤	三井化学アグリ	5/15
21044	エトフェンブロックス・クロチアニジン液剤	ベニカ D スプレー	住友化学園芸	4/8
21706	イミダクロプリド液剤	アブラムシムシ A L	インホー	5/10
22361	クロルピリホス粒剤	野菜ひろば C	富士グリーン	3/18
殺虫殺菌剤				
16041	カルタップ・トリシクラゾール・バリダマイシン粉剤	パダンバリダビーム粉剤 D L	住友化学	4/25
殺菌剤				
15014	フサライド水和剤	ラブサイドエアー水和剤	住友化学	3/17
19634	フルトラニル油剤	モンカットサーフ	日本農薬	4/10
21659	フサライド水和剤	協友ラブサイドエアー水和剤	協友アグリ	3/8
除草剤				
17022	エスプロカルブ・ベンスルフロンメチル粒剤	日農フジグラス粒剤 2 5	日本農薬	3/24
21660	D C B N 粒剤	G F ベンポール粒剤	住友化学園芸	3/8
21666	イソウロン・D B N 粒剤	ネコソギ A 粒剤	インホー	4/5
21676	オキサジクロメホン・クロメブロップ・プロモブチド・ベンスルフロンメチル粒剤	ホクコーホームランキングジャンボ	北興化学	4/5
21679	オキサジクロメホン・ベンスルフロンメチル・ベンゾピシクロン粒剤	ホクコープラスワンジャンボ	北興化学	4/5
21680		プラスワンジャンボ	インホー	4/5
21681	オキサジクロメホン・ベンスルフロンメチル・ベンゾピシクロン水和剤	ホクコープラスワンフロアブル	北興化学	4/5
21682		プラスワンフロアブル	インホー	4/5
22352	オキサジクロメホン・クロメブロップ・シメトリン・ベンスルフロンメチル粒剤	キメワザ 1 キロ粒剤 5 1	インホー	3/4
22354	フェントラザミド・ベンゾピシクロン・ベンゾフェナップ粒剤	バイエルスマート 1 キロ粒剤	OATアグリ	3/4
殺鼠剤				
10970	クマリン系粒剤	固型チューモア 2 号	タカ	5/29